

平成31年 3月1日発行 第12号

学校教育目標「認めあう」

●志 抱いて 学びあい ●豊かな心で 思いあい ●元気にスポーツ 鍛えあい



二中だより

松伏町立松伏第二中学校

〒343-0115 北葛飾郡松伏町上赤岩 711

TEL 992-0051

<http://matsubushi.ed.jp/matu2tyu/>

発行責任者 校長 長井 勝利

活躍するために必要な能力

校長 長井 勝利

3月 弥生。弥生の語源を調べますと、「やよい」は「いやおい」から変化したもので、「弥（いや）＝いよいよ」「生（おい）＝芽吹く」から、いよいよ草木が芽吹く月であるので、弥生となったとのことです。春の待ち遠しさや生命の力強さが入ったことばです。学校では、卒業証書授与式に向けた歌練習が始まりました。式で歌われる谷川俊太郎作詞の「春に」の歌詞の中には、「目に見えないエネルギーの流れが大地から足の裏を伝わって」と、春の生命力が行き渡る様子が詠まれています。実は本校には、校門を入ってすぐの所に、ふきのとうが顔を出す場所があります。少し前から出始めていて、先日いくつかを採って、春の香りを楽しみました。

過日、村井満 Jリーグチェアマンの講演を聞く機会がありました。村井チェアマンの出身地は川越で、浦和にある高校を卒業されたそうで、埼玉に縁のあるお方でした。たくさんの興味あるお話を伺いましたが、その中から「活躍するサッカー選手に共通する能力」について紹介します。

毎年 Jリーグには多くの新人選手が入団します。しかし、その後何年にもわたり試合に出場し続けるような活躍ができるのは、その中のほんの一握りの選手だけだそうです。村井チェアマンは、着任してすぐ、活躍する選手とそうでない選手の違いを、50項目くらいのアンケートを実施して調べたそうです。すると、活躍する選手に備わらずば抜けて高い能力がわかりました。

それは、「傾聴力」と「主張力」の2つだそうです。「傾聴力」とは、相手の話に真剣に耳を傾け理解する力、「主張力」とは、相手に勇気をもって自分の意見や考えを伝える力のことです。ちょっと考えると、活躍する選手は、「技術」や「フィジカル」、「闘争心」が他の選手より高そうに思えますが、実はこれらには大きな差はないのだそうです。

この2つの能力が高いとどうして活躍できるのか、村井チェアマンは次のように捉えていました。『サッカーは、シュートミスやパスミス、判断ミスなど、もともとミスが多いスポーツで、さらに3年連続で Jリーグ得点王になっても日本代表に入れないこともあるなど、報われずに心が折れることが多い、理不尽なスポーツである。だから必要になるのが、「リバウンドメンタリティー」（へこたれない心）だ。そして、これを支えるのが「傾聴力」と「主張力」である。「傾聴力」で周りから積極的に聞いて教えてもらって学び、それを努力して克服し、今度はそれを周りに「主張力」で示す、するとまた新たな意見をもらうことができる、そしてそれを傾聴する。これを繰り返すことで、良い循環となり、へこたれることなく前進していくことができる。』とのことでした。

サッカーの世界の話でしたが、私にとりまして日々の生活に活かすことのできる、たいへん勉強になる話でした。

さて、進路を決定する3年生が、今まで蓄えた力をすべて発揮できるよう心から祈っています。予報では、今年の桜の開花は早いとのこと。まもなくどなたにも春がやってきます。末筆ではございますが、平成30年度も、最終の月を迎えることができました。この1年、地域の皆様、保護者の皆様には、一方ならぬご支援・ご協力をいただき誠にありがとうございました。お陰様で大きな事故もなく、予定された教育活動を終えることができそうです。どうか今後とも、御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

表彰の記録

○JBAソロコンテスト埼玉県部会

銀賞 平石 みなみさん

○第11回埼玉県吹奏楽コンクール新人戦

銅賞 吹奏楽部

○吉川警察署管内学校警察連絡協議会善行賞 吹奏楽部

○平成31年 第71回書初め中央展

優良賞 益子 菜生さん

○第59回埼玉県小・中学校児童生徒美術展 埼玉葛地区展 平面の部

金賞 柴田 風乃さん

銀賞 藤田 妃依さん 安藤 七海さん

入選 高松 萌花さん 針谷 和佳奈さん

○第59回埼玉県小・中学校児童生徒美術展 埼玉葛地区展 立体の部

金賞 佐藤 生都さん

銀賞 鈴木 夕媛さん 苗村 来実さん

入選 内山 百華さん 飯島 七海さん

鈴木 広斗さん 飯島 優菜さん

○平成30年度東部地区1年生選抜選手 (バレーボール男子) 中山 優也さん

○埼玉県読書感想文コンクール

特選 澤田 裕翔さん

○第21回キューブ活用コンテスト **活用賞** コンピュータ部

○平成30年度 全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会 **優秀賞** 曾原 凜乃さん

3月の主な行事

1金	公立入試実技検査・面接 12年学年末テスト
2土	
3日	
4月	水曜日日課 あいさつ運動1-4
5火	公立追検査 3年保護者会 スクールカウンセラー来校日
6水	月曜日日課 ⑤3年生を送る会 あいさつ運動1-5
7木	①12年卒業式合同練習 ②③全体練習
8金	公立入試発表 あいさつ運動1-5
9土	
10日	
11月	⑤12年卒業式合同練習 あいさつ運動1-5
12火	スクールカウンセラー来校日
13水	卒業式予行 3年給食終了
14木	④⑤⑥卒業式準備
15金	卒業証書授与式
16土	
17日	
18月	公立高校欠員募集 専門委員会
19火	⑥カット 2年保護者会 スクールカウンセラー来校日
20水	⑤⑥カット 給食終了 1年保護者会
21木	春分の日
22金	学年時間割3時間
23土	
24日	
25月	3時間 大掃除
26火	修了式 ふれあいデー
27水	学年末休業日
28木	
29金	
30土	
31日	

部活動終了17:30 完全下校17:45

本校スキー教室が掲載されました (新潟日報 2019.2.13)



二中へようこそ (2/1 新入生説明会)

町内・町外小学校からおおよそ180名の入学予定児童が二中来校しました。インフルエンザが流行し、マスクをしている児童が多い中で、生徒会の皆さんが中心となって、1日の説明をしたり、モデルとなって「服装のきまり」を説明したりして二中を紹介しました。6年生の児童にとっては、今が中学校0学期です。皆さんがそうであったように、中学校生活への期待や不安が膨らんでいる時期です。4月には新入生をあたたかく迎えられるよう準備していきましょう。



家庭教育講座 (2/1)

新入生説明会にお集まりの保護者の方を対象に、埼玉県家庭教育アドバイザー・ネットアドバイザーの荻野裕佳里様に「中一ギャップと携帯電話・スマホについて考える」の演題で御講演いただきました。中学校生活を送る上での心構えや小学校生活と中学校生活の違い、スマホと学力の関係、スマホを利用する際のルールづくり等、これから中学校へあがるお子さんと話し合っていたいただきたい内容の御講演でした。



きれいな体育館で

(2/28 P T A一人一役)

今年度も卒業式を前に体育館の窓ふき等の清掃活動が行われました。保護者の皆様と、本校職員が協力して体育館をきれいにしました。

3年生の晴れ舞台が少しずつ整ってきました。御協力ありがとうございました。



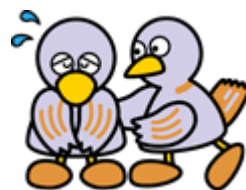
地域の皆様に支えられて

○第3回学校評議員会(2/12)

今年度の学校評価の説明や、現在の本校の現状について授業参観をしていただき、さまざまな御意見、情報提供をいただきました。1年間にわたり本校を見守っていただきありがとうございました。

今年度学校評議員をお願いした皆様

- ・種村 恒久 様 (松伏町青少年健全育成協議会会長)
- ・荻野 裕佳里 様 (埼玉県家庭教育アドバイザー)
- ・片野 秀樹 様 (埼玉県立松伏高等学校校長)
- ・今井 新吉 様 (松伏町交通指導員)
- ・田中 エミ 様 (元本校P T A副会長)



○社会体験事業推進委員会(2/15)

2年生で実施している社会体験事業(3 daysチャレンジ)について、町商工会、町法人会、乳幼児施設、福祉介護関係施設、町役場、教育委員会、P T A等の方々と今年度のまとめと、次年度の課題、引き継ぎ事項について話し合いました。改めてたくさんの皆様に支えられての事業であることを感じました。来年度もどうぞ御協力の程よろしく願いいたします。

来年度実施日 11月6日(水)～8日(金)

○いじめ非行防止ネットワーク会議(2/21)

平成26年度より、本校の生徒指導上の課題や、関係機関同士の情報共有のため開かれている会議です。吉川警察、越谷児童相談所、町役場等地域の皆様に学校の状況をお知らせし、御専門の御意見や御示唆をいただいています。現在は落ち着いた学校生活をみなさん送っていますが、何かあった時にすぐに連携が取れる体制になっています。

学割の発行について

学年末・春季の休みを利用して長距離の旅行を計画される御家庭に「学割」についてお知らせいたします。片道100kmを超えて旅行する際に、運賃が約2割引きになる制度です。学割の発行を希望する場合には、学校に申し出てください。申請書に記入した後の発行となります。事前にお知らせください。なお、旅行当日は、生徒手帳を忘れずに持参してください。